

<霊的備え>

主を恐れる人々よ 主を賛美せよ。ヤコブのすべての裔よ 主をあがめよ。  
イスラエルのすべての裔よ 主の前におののけ。主は 貧しい者の苦しみを蔑まず いとわず  
御顔を彼から隠すことなく 助けを叫び求めたとき 聞いてくださった。(詩篇 22:23-24)

<理解の手引き>

この洪水が、メソポタミヤとその周辺の地域に限られたものであったのか、それとも全地球的なものだったのかという議論があります。もし、地域的なものであったとすれば、あるいは他の地域に住んでいた動物たちは生き延びたであろうし、ノアとその家族以外にも人類の中で生き延びた人々がいたかもしれません。

その場合、すべての生き物、全ての人々が死に絶えることによって、神のさばきが完全に行われたということが、いい加減になってしまいます。

やはり、創世記の文脈からみても、ノアの時代の人々に対する決定的なさばきやノアの後の子孫の系図からみても、この洪水は全地球的なものであったと考えるのが、妥当であるように思います。

<考えてみよう>

(観察) この洪水は、どの程度の規模のものでしたか？

.....  
.....  
.....

(解釈) 主は何故、この洪水によるさばきを、行われたのでしょうか？

.....  
.....  
.....

(適用) 聖書は、この世の終りについてどのような預言を与えていますか？ これに対して私達はどのような生き方が求められていますか？ (Ⅱペテロ 3:10-12 参)

.....  
.....  
.....

<心に残ったみことばや気づき>

.....  
.....  
.....

<今日の祈り> (教えられたことを短い祈りで表す)

.....  
.....  
.....